



人の思いがつながり まちが彩られていく

旧日光街道からスタートしたリノベーションまちづくりは、まちににぎわいを与え、人々の暮らしに変化をもたらしました。人々のよりどころとなるお店ができたことで、それまでは人通りの少なかった場所に多くの人を訪れ、楽しそうに談笑する人や手をつないで仲良く歩く親子の姿がまちの至る所で見られるようになりました。

そこには、まちのためにどんなことが必要なのか、地域の人はどう感じているのか、生活を豊かにするために何ができるのかを“自分ごと”として考え、楽しんでいる人たちがいました。

まちとのつながりが生まれると、行きたい場所や会いたい人が増えて、日常がもっと楽しくなっていきます。

今回の特集は、まちを楽しむ人をテーマに、草加を「もっと近くで もっと自由に」楽しんでもらいたいという思いで作成しました。

草加は、東京のベッドタウンで、大きなショッピングモールや繁華街がなく、寝に帰るだけのまちと言われることも少なくありません。今回の特集を通して、まちの変化を感じ、出かける人が増えたら、このまちはもっと輝いていくのではないのでしょうか。



そうかリノベーションまちづくり啓発講演会

まちの学校



「まちの学校」とは、リノベーションまちづくりに関わってみたい人やすでに関わっている人が、今後の取り組みのヒントを得るための講演会です。今回は、東京都豊島区の築70年の一軒家をリノベーションして弁当屋を営む大石真理子氏をお招きします。

- 日 時 9/20(水)19時～20時30分
- 会 場 中央公民館 ■定 員 80人
- 講 師 大石真理子氏（虎とバター株式会社代表取締役）
- 申し込み 9/13(水)までに申込ページ（QRコード）
産業振興課 ☎922-0839 ☎922-3406



▲申込ページ

リノベーションスクールの参加者募集については、次号（9月5日号）にて掲載予定です。